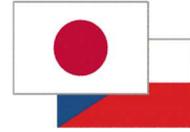


ジャッジ① Head Judge

Lucka Hirai Plevova ルツカ平井プレボバ



ルツカ K9 フリースタイルクラブ代表

《ドッグダンスの経歴》

- 2007年 チェコ Zbraslav u Brna 優勝
- 2008年 チェコ Kolo-Kounice-Divize 優勝
- 2009年 チェコ Champion Division Dance with dog 優勝
- 2013年 チェコ Holiday Dance freestyle to music 優勝
- 2016年 イギリス Crufts 準優勝
- 2017年 イギリス Crufts 優勝
- 2018年 イギリス Crufts 優勝
- 2018年 オランダ OEC ヨーロッパ選手権 優勝

《ディスクドッグの経歴》

- 2014年 ハンガリー European Championship 優勝
- 2014年 日本 ドグタウンカップ 準優勝
- 2017年 日本 ドグタウンカップ 優勝
- 2017年 米国 USDDN World Finals 準優勝



ドッグダンスの本場であるヨーロッパのチェコ共和国で12歳からドッグダンスを学び、めきめき上達した彼女は、強豪の多いヨーロッパで数々の素晴らしい成績を残してきた。後に始めたディスクドッグでもその才能を開花させ、ドッグダンステクニックを見事に融合した独創的なそのルーチンは世界でも高く評価され、今なお、進化を続けている。ルツカが、ドッグダンス、ディスクドッグで見せる犬との素敵なコンビネーションは、彼女のドッグトレーナーとしての優秀さを証明している。彼女のクリニックでは、犬の集中力アップや犬との正しい接し方を大切にしており、どのドッグスポーツにも役に立つものとなっている。2013年秋から日本に在住し、北海道から九州まで、各地でドッグダンスのセミナーやクリニックを開催している。

ジャッジ②

Pam Martin パム マーチン



TOP DOG 代表

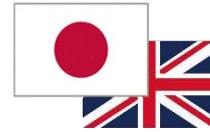
約40年のドッグトレーニングキャリアを持ち、現在は米国テキサス州ダラスにおいてドッグトレーニングスクール "TOP DOG" を主宰し家庭犬のオビディエンス、K9 フリースタイル、ディスクドッグ、フライボールを教えています。自らも、現役プレーヤーとして数々のドッグスポーツ界で多くのメディアに登場する世界的な活躍をしています。K9 フリースタイルは Caroline Scott の演技を見たことがきっかけで始めました。その後は Caroline Scott の良き理解者として K9 フリースタイルを共に振興していきました。現在は Lucka&Jump のコーチとしてクラフト展優勝まで導きました。Pam はディスクドッグ USDDN 世界選手権の K9 ジャッジとしても知られるほか、さらに2015・2016とフライボール U-FLI のチャンピオンシップを連覇し、14.464秒というレコードをたたき出したフライボールのトッププレーヤーでもあります。



Pam の提唱するエンタートレインメント (EnterTRAINment) のアイデアは私達が犬と接する時の大きな指針となり、日々のトレーニングから大会中まで大きな助けとなってくれるものです。それは『トレーニングとは、自分も犬もそして周りにも楽しくなるようなモノでなくてはならない』という考え方です。ドグタウン工房が最も信頼するドッグトレーナーです。

ジャッジ③

Kuroyanagi Michiko 畔柳美知子 氏



WanStep2Move 代表

1996 年ごろ、アメリカのビデオでドッグダンス・ケーナインフリースタイルと出会う。2003 年から World Canine Freeartle Organization の国際顧問 (2008 年まで)。まだほんの一握りだった日本のフリースタイルを、海外へ発信するため、ビデオを作成し、アメリカ、イギリスのフリースタイル愛好家へ発信し、2005 年には、WCFO の国内最大の大会に、日本からもビデオで参加できるように交渉するなど、日本のフリースタイルの発信につとめた。また、イギリスの HTM の情報が少なかったこのころ、イギリスクラフト展における HTM 競技会の前身となる Coventry 競技会のビデオを、日本から共同購入できるように主催クラブに掛け合うなど、海外情報を日本向けに発信。2004 年、2006 年には、イギリスから Attila Skvkalek と交渉し、来日を実現する。この頃は、積極的にデモンストレーションに参加する、あるいはテレビ番組で演技を披露するなどをして、この活動のプロモーションに努めて来た。2008 年、イギリスから Kath Hardman と Karen Sykse をジャッジに招き、自ら代表する WanStep2Move の主催で Canine Freestyle 競技会及びワークショップを開催。その後、2014 年 Michelle Dodson、Carol Dodson によるワークショップ、2016 年は、Heather Smith によるファンマッチ&ワークショップ(Heather 病気により、急遽ワークショップ講師を変更)を開催している。海外講師、ジャッジによる競技会・ワークショップが多く開催されるようになり、プロモーションのために力を注ぐ活動は中止している。今現在は、数カ所でドッグダンス/フリースタイルクラス WanStep でレッスンを不定期で行い、報酬ベースのトレーニングを採用するにあたって、犬自身からの作業への参加意欲を高めるための考え方を模索し、犬の不要なストレスを少なくし、犬が楽しんで作業に参加し、その演技を成功へ導くためのトレーニングを広めることに努めている

